

中山間地域における医療デジタル化推進事業 オンライン診療実証実験に協力

こんにちは。

特別養護老人ホームシルバースターうなまの里 生活相談員の中野です。

令和6年3月1日(金)に中山間地域におけるオンライン診療のニーズや課題を探るために宮崎県が実施する実証実験に協力しました。

美郷町国民健康保険西郷病院と本施設をオンラインでつなぎ遠隔診療の実験が行われ、4人の利用者と看護師が参加・協力しました。

西郷病院側の医師がタブレット端末を利用して、本施設側の利用者及び看護師と会話しながら問診を進め、施設側の看護師が扱う聴診器（タブレットに接続）で心音と呼吸音を遠隔で確認しました。

本施設では、定期受診や健康診断などで、平日(ほぼ毎日)は3～5人の利用者を西郷病院へ送迎し、病院受診を支援しています。これには職員1人と看護師1人が同行し、毎回2～3時間程度を要しています。オンライン診療が実現すれば、利用者の負担軽減に繋がるとともに、業務の効率化が図られるものと、大きな期待を感じる実証実験となりました。

